



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 保土谷化学工業株式会社

代表者名 取締役社長 松本 祐人
(コード番号 4112 東証1部)

問合せ先 経営企画部長 村岡 泰斗
(TEL 03-5299-8019)

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 1 月 31 日に公表した、平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想値と、本日公表の平成 29 年 3 月期の実績において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想値と実績値との差異 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 29 年 1 月 31 日)	34,000	1,400	1,300	1,200	円 銭 151 79
実績値 (B)	34,739	2,129	2,094	1,951	246 86
増減額 (B-A)	739	729	794	751	—
増減率 (%)	2.2	52.1	61.1	62.6	—
(参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期通期)	33,826	828	633	811	102 59

※当社は、平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株を 1 株とする株式併合を実施いたしました。従いまして、前回実績における 1 株当たり当期純利益は、株式併合を考慮した金額を記載しております。

2. 修正の理由

売上高は、色素材料や、有機 EL 材料の需要増加等により、増加いたしました。

営業利益は、売上高の増加やコストダウンに加え、原燃料が低価格で推移したこと等により増加いたしました。

経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益の増加は、主に営業利益の増加によるものであります。

以 上